

子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市会議員(東灘区選出)

やの こうじ



市会報告

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL / FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com



日々の活動報告

編集・発行：こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL：078-322-5844 FAX：078-322-6161

令和2年度 定例市会開催 期間(2月18日～3月31日の予定)

令和2年度の神戸市各会計予算や議案について審議をしています。

私は予算特別委員会の第2分科会において、「水道局」「環境局」に対し、質疑を行いました。

新型コロナウイルスの感染拡大で、国内でも不安が広がっています。神戸市民のみなさまが、安心安全に過ごせるように、今後も正確な情報の発信に努めてまいります。 ※最新の情報は、裏面にあるQRコードからご覧ください。

水道局への質疑(2月27日)

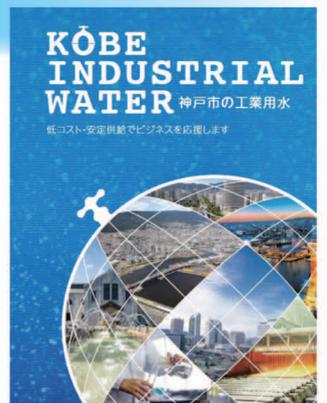
1. 工業用水道について

質問 企業誘致の観点からも、新たなユーザーの獲得に向けた取り組みと、その効果について伺いたい。

答弁 企業へのアンケートの実施、個別のヒアリング、企業誘致部局と連携した誘致活動や情報共有などを行っている。今年の2月現在、59社71工場と契約を結んでいる。

要望

港や空港、高速道路などが近接する恵まれた神戸の立地条件を生かし、今後も安価で豊富な工業用水の供給で、企業への応援を引き続き願いたい。



2. 厳しい経営環境の中での人材確保について

質問 人員削減が進む中、阪神・淡路大震災を経験していない職員が増えている。今年1月に発足した、OB職員を活用する災害時支援協力員制度の活動内容等を伺いたい。

答弁 発足時点の登録者数は41名。震度6弱以上の地震発生時に、事前指定の水道局センターに自主的に参集し、地域での応急給水活動や、水道施設の被害状況などの情報収集活動に従事する。

要望

大震災を経験したOB職員の豊富な技術と経験の継承を、神戸の財産として引き続きお願いしたい。



東日本大震災避難所への応急給水の様子

3. 4月から無料化となる水の科学博物館について

質問 今回の入館料無料化に伴い、親子で楽しめるコンテンツを充実すべきと考えるが。

答弁 夏休みの自由研究に役立つ、親子で楽しめ、かつ学習となるイベントを、数多く開催している。

今後も訪れた方が、水道事業の理解を深めていただけるように、展示内容やコンテンツを工夫していきたい。



要望

優れた建築物であり、これから美しい桜の季節を迎える、水の科学博物館(こうべ花の名所に選定)の魅力をSNSで発信し、集客増につなげたい。



この建物は、国の登録有形文化財



質疑の様子は、右側記載のQRコードからご覧いただけます。

録画中継の開催日を選ぶ→令和2年2月27日、3月5日で検索
→(第2分科会)詳細ボタン→やのこうじ委員を再生



環境局への質疑 (3月5日)

1. 宅配ロッカー再配達防止について

質問 宅配便の再配達防止に向けた宅配ロッカーの利用促進を、より一層力を入れて取り組むべきだと考えるが。

答弁 新たに宅配ロッカーを設置した場所でキャンペーンを行うなど、宅配便事業者と密に情報交換しながら、今後も効果的な周知啓発を考えていきたい。

要望

現在、市内59か所の駅やスーパーなどに設置されているが、150万人都市の神戸に、**更なる宅配ロッカー設置の拡充を要望する。**

神戸の街でわたしたちができること
宅配スマートキャッチ
キャンペーン
～宅配ロッカーを利用して再配達を減らそう～

再配達防止は地球にも人にもやさしい

再配達のトラックから削減されるCO₂はおよそ **42万トン**

宅配便の再配達により消費されている省電力は **1.8倍削減**

宅配ロッカーサービスとは 荷物や郵便物も、駅やスーパー、郵便局などに設置されたロッカーで受け取りまたは差し出すことができるサービスです。



2. フードドライブについて

質問 食品ロスの削減と生活困窮者への支援の輪につながるフードドライブの普及拡大に向けて、どのように取り組んでいくのか。

答弁 非常に有効な制度なので、認知度の向上のために、今後も引き続き様々な機会を通して市民啓発を行ってきたい。



要望

神戸市内での**フードドライブ**を広く展開するように、**実施個所の拡大や実施頻度の増大**に向けて、取り組みをお願いしたい。また、急な休校等の際に、現状では**廃棄処分となる学校給食の食材を有効利用**する手立ても、教育委員会と連携しながら探っていただきたい。

※**フードドライブ**：家庭で使いきれない食品、あるいは一つ余分に買った食品を持ち寄って、フードバンクを通じて、支援を必要としている人達に、無償で届ける「助け合い」の活動

3. 事業者が排出する食品ロスの削減について

質問 ホテルやレストラン、スーパーなどの事業者が出す食品ロスに対し、どのように神戸市として削減を促していくのか。

答弁 食品ロスの削減協力店の登録を進めるとともに、**3010運動**についても飲食業界へのアプローチを強化していく。

※**3010運動**：宴会後の食べ残しを減らすため、**開始後の30分間と終了前の10分間**は、食事を楽しむ運動。

要望

売り場での啓発ポップ「**てまえどり**」の掲示の取り組みを、進めていただきたい。

※**てまえどり**：買ってすぐ食べるときは、棚の手前にある賞味期限の近い商品や値引き商品を積極的に選ぶ新しい購買行動



goodbye food loss, KOBE

「神戸市食品ロス削減協力店」募集中!

食品ロス削減の取り組み(例)

日本ではまだ食べられるのに、捨てられてしまう食べものが、1年間に約600万トン!

お店と市民、いっしょになって食べものを捨てないまちに

グッバイ フードロスを神戸から

神戸市食品ロス削減協力店とは：神戸市が募集・登録した市民とともに食品ロスを削減する取組を行う店舗です。

KOBE City of Design 神戸市環境局 事業系廃棄物対策部 ☎078-595-6186

新型コロナウイルス感染症 相談窓口について

心配ごとがあれば **神戸市電話相談窓口 (24時間受付：多言語対応可)**

名称・電話番号	対象者
新型コロナウイルス専用健康相談窓口 TEL 078-322-6250	予防に関すること、感染症・健康不安に対する一般的な相談のある方
帰国者・接触者相談センター TEL 078-322-6829 ※お電話が繋がりにくい場合は、上記専用健康相談窓口におかけください。	感染者との接触があった方 ・湖北省等に渡航歴等のある方 ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方など
ファクシミリ FAX 078-391-5532	上記相談窓口、相談センター共通で受付しています。

うがい・手洗いで感染予防をしましょう!

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に一人一人の咳エチケットや手洗いなどがとても重要です。市民の皆様は、感染症対策に努めていただくようお願いします。また、発熱等の風邪症状がみられるときは、学校や会社を休み、外出を控えていただくようお願いします。



※最新の情報は、神戸市ホームページよりご確認ください。

令和2年4月から、新しいルールになります!

家庭から出るごみと資源の分け方・出し方

家庭用保存版 **ワケトッBook**

ごみと資源はルールを守って出してね!!

分別フローチャート p2 地域の資源回収日程 (資源の種類や回収日など) p7 市では収集しないもの p9 燃やさないごみ p11 燃やさないごみ p13 カセットボンベ p15 中身の見える袋 (15Lまで) p17 容器包装プラスチック p19 燃やさないごみ p24 燃やさないごみ

神戸市大型ごみ受付センターへ **TEL 392-7953** インターネットでも受付!

「ごみ分別アプリ」**KOBEほすど**へアクセスください 収集日やごみ分別が検索できるよ

神戸市環境局